

---

# 何故？

翔太

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

何故？

### 【NZコード】

N1734D

### 【作者名】

翔太

### 【あらすじ】

ある日通り掛かりの人がとても妙な人をみてからの奇妙な話です

「なにあの人?」「

そんな一言が始まりだつた。

通り掛かりの人が妙な人が眼に入り驚きのあまり言った。

「なにあれ?」

それを聞き付けた人達が集まつて来た。

みんな

「なんだあれ?」と指を指して言つた。

その時、妙なことをしている人はみんなからの視線に気付き振り向いた。

そのとたん集まつた人達が叫びだした! 妙な人はみんなに

「大丈夫ですか?」と声をかけられ意味もわからず

「はい」と答えた。

妙な人は、二日前に拳銃により射殺され、死亡したはずのおじさんだつたのです。

おじさんは、二日前に銀行に行つたさい銀行強盗の巻き添いにあり射殺されたのでした。

「なぜ居るんですか?」

みんなは、前日にニュースでも、新聞でも大きく報道されていたのでそれをみて顔を覚えていました。

おじさんは、銃弾を打ち込まれた時のままのかつこでたつていました。

背中に数発頭に一発。

おじさんは奇跡的に生きていたようでした。あとで医師に聞くと「数ミリずれていれば確實に死んでいたでしょう」と言つていました。それから、おじさんはすぐに病院で緊急手術を受け、手術は、無事に成功し記念に取り出した銃弾をもらいました。

今では、おじさんの趣味は拳銃マニアでたくさんの拳銃を持ち、休

みの日には友達や仲間とモデルガンで打ち合いをして楽しんでいる  
そうです。おじさんは今でも元気に毎日あの銃弾をみてあの時の事  
を思い出しながら暮らしているでしょう。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n1734d/>

---

何故？

2010年10月11日06時15分発行